


※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

No. 25

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）①

フリガナ	スズキ タケオ			
氏名	鈴木 健夫			
派遣希望区	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> () 区			
支援専門分野（注1）		支援専門分野の内容		
ルール又は プランづくり等	○	<input type="checkbox"/> 地域まちづくりプラン 地域まちづくりルール <input type="checkbox"/> 地区計画 建築協定 景観計画 景観協定 <input type="checkbox"/> まち普請事業 <input type="checkbox"/> その他地域のまちづくりに関する計画		
市街地開発事業等		<input type="checkbox"/> 土地区画整理事業 <input type="checkbox"/> 市街地再開発事業		
防災まちづくり等		<input type="checkbox"/> 横浜市の制度を活用した地震火災対策 <input type="checkbox"/> 密集市街地の改善 防災・減災の指導		
その他 得意とする分野 （複数選択可）	<input type="checkbox"/> 地域福祉（高齢者・障がい者・子育て支援等） 防犯 <input type="checkbox"/> 水・緑・環境 <input type="checkbox"/> 歴史・文化・アート 空き家・空き地の利活用 商店街活性化 <input type="checkbox"/> 狭あい道路整備 耐震改修 共同建替 <input type="checkbox"/> コミュニティの再生 <input type="checkbox"/> 地域の活動拠点運営 地域交通サポート事業 ICT・WEBの活用 その他（ ）			
支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野 の内容・支援 可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書き ください。 (200文字以内かつ9行以内)
	コミュニティ カフェの企 画・運営	港北区	2010.11～	「大倉山ミエル」の立上から現在までの約10年間の 開設から運営までを支援・担当。
	ボランティア 基金21での 神奈川県との 協働事業	神奈川県	2021.04～	「活動団体をつなぐことのできる地域協働の活性化事業」 事業1 大倉山モデル地域での地域協働活動の推進事業 事業2 県域モデル構築事業 事業3 普及のための研修事業

（注意）支援専門分野は、横浜市まちづくりコーディネーター等及びまちづくり支援団体の登録等に関する要綱の別表第1を参照してください。

※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。 (200文字以内かつ9行以内)
	ヨコハマ市民まち普請事業のコーディネーター	港北区	2013～ 2021年	① 「大倉山おへそ」でのヨコハマ市民まち普請事業の採択、及び実行の支援活動を行った。 ② 「熊野の森もろおかスタイル」の一員として、ヨコハマ市民まち普請事業の採択を受け活動した。 ③ 「菊名みんなの広場」でのヨコハマ市民まち普請事業の採択、及び実行の支援活動を行った。
	同上	鶴見区 金沢区	2019～ 2020年 2021～	① 「230 カフェ」でのヨコハマ市民まち普請事業の採択の支援活動を行った。 ② 「八景市場アネックス」のヨコハマ市民まち普請事業の応募に向けた活動の支援中です。
	PFI 事業	いわき市	2004年12月～ 2009年5月 グランドオープン	いわき市芸術文化交流館アリオス ・基本設計の立案 ・実施設計業務 ・設計監理業務
	PEI 事業	富山市	2006年4月～ 2008年3月	富山市立芝園小学校・芝園中学校 ・基本設計の立案 ・実施設計業務 ・設計監理業務
	再開発事業	大和市	2012年8月～ 2016年10月	大和市東側第4地区市街地再開発事業（YAMATO文化の森/大和市文化創造拠点 SiRiUS） ・基本設計の立案 ・実施設計業務 ・設計監理業務
<p>自身の考えるコーディネーターの役割とまちづくりのポイント（500文字以内）</p> <p>① 地域の方々や、地域の様々な資源を深く理解し、それらとの関係を長い目で、ゆるく築いていきたい。</p> <p>② 町内会・商店会・市民活動等の高齢化と若い世代との乖離をいかにつなげていくかという課題に対して、お互いの利点・弱点の理解を深める機会を増やすことで、若い世代の地域との繋がりの薄さを解消してゆきたいと考えています。</p> <p>③ コミュニティ活動の活性化には、行政、市民、企業等の活動の、よりアウトリーチ活動の重視が必要と考えています。情報共有のみでは無く、協働活動を行うように変えてゆく必要があります。</p> <p>④ コーディネーターの役割は、現地の活動をする人たちが自律的に継続していけるための支援を行う事です。</p> <p>⑤ 常に、活動の成果より、活動に関わる人達の満足度や気持ちを大切に、現場で活動をする人達其々の、やりたい事と、活動が重なり注視して、常にモチベーション維持を手助けしていきたいと考えています。</p>				
<p>必要に応じて資料を A4 判 1 ページまで添付できます。</p>				